

動画「足袋の自動販売機」を公開しました

市では足袋のプロモーションとして動画「足袋の自動販売機」を制作、このほど公開しました。

色とりどりの柄足袋が並び足袋の自動販売機。カジュアルな服装に足袋を組み合わせたおしゃれな男女のイラストが目を引くデザインとなっています。動画ではそんな足袋の自動販売機に驚きながらもうれしそうに購入していく方々の様子を見ていただけます。また、今年5月に行田市観光大使に任命された鳥居みゆきさんも特別出演しています。ぜひご覧ください。



行田市観光大使の鳥居みゆきさんが特別出演

※動画内での足袋の販売価格は撮影のための特別価格として設定したものです。

※この動画は「埼玉ふるさと創造資金」を活用して制作しました。

【ぎょうだ動画チャンネル(YouTube)】

<https://www.youtube.com/watch?v=AXMq-mbStvY>

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)



スマートフォンで二次元バーコードを読み取り、ご覧ください。

秋の叙勲

瑞宝単光章



若山 武氏
(74歳・城西)
元行田市消防団長

瑞宝単光章



高橋 孝二氏
(64歳・佐間)
元東急電鉄車両部検車センター
雪が谷検車区長

瑞宝双光章



川榮 昭申氏
(85歳・西新町)
元国鉄岐阜工務局次長

旭日双光章



渡辺 宏氏
(79歳・下瀬戸)
元行田市議

瑞宝単光章



内田 雅之氏
(71歳・持田)
元県警部

瑞宝双光章



島村 良三氏
(71歳・持田)
元県警視

瑞宝双光章



小笠原 信由氏
(71歳・棚田町)
元県警部

このほど、秋の叙勲の受章者が発表され、行田市からは渡辺宏氏が旭日双光章、川榮昭申氏が瑞宝双光章、高橋孝二氏と若山武氏が瑞宝単光章を受章されました。また、危険業務従事者として小笠原信由氏と島村良三氏が瑞宝双光章に、内田雅之氏が瑞宝単光章に輝きました。

平成30年消防出初式

安心・安全な行田を担う消防職団員が一堂に会し、市民の皆さんとともに一年の安全を願い、防火防災思想の普及と消防職団員の結束を図ることを目的として行田市消防出初式を実施します。

▶日時 平成30年1月6日(土)正午開始

▶場所・内容

【産業文化会館前・市役所玄関前】

開会式、消防職団員による各種訓練

【水城公園】

消防車および防災ヘリコプターによる一斉放水

▶その他

•当日は正午にサイレンが鳴り、消防車が緊急走行しますので、火災と間違わないようご注意ください。

•通行止め時間帯は、付近の公共施設の駐車場は利用できません。

•午後2時ごろから3時ごろにかけて、水城公園で一斉放水を行います。付近にお住まいの方は洗濯物などに水がかからないようご注意ください。

▶問い合わせ 消防本部総務課 ☎550—2120



株式会社ゼンリンと「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を締結しました



協定を締結した工藤市長と園田孝司
関東エリア統括部長(右)

10月23日、株式会社ゼンリンと災害時における地図製品等の供給等に関する協定を締結しました。

この協定の締結により、本市において災害が発生した際には、被害状況の調査や把握、り災証明書の発行など、さまざまな業務で事前に供給された住宅地図などを活用することができるようになり、本市の円滑な復旧対応が可能となりました。

▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

平成30年4月から自転車損害保険の加入が義務化されます

全国各地で自転車事故による高額賠償請求事例が多発しており、被害者の救済と加害者の費用負担が問題になっています。こうした状況の中で、県では「埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例」を改正し、自転車利用者等に対する自転車損害保険への加入を義務付けるとともに、学校や職場などにおける保険加入の確認を努力義務にしました。

▶損害保険の加入が義務になる方

- 自転車利用者(利用者が未成年の場合はその保護者)
- 業務で自転車を利用する事業主
- 自転車貸付業者(レンタサイクルなど)

▶損害保険の確認などが努力義務になる方

対象	努力義務内容
自転車の小売業者 	自転車販売の際に、自転車損害保険等への加入の有無を確認。(確認ができない場合は、自転車損害保険等に関する情報の提供に努める)
事業主や学校 	自転車通勤・通学者に対して、自転車損害保険等への加入の有無を確認。(確認ができない場合は、自転車損害保険等に関する情報の提供に努める)

▶その他 •すでに他の保険に付随して、加入済の場合もあります。重複加入にご注意ください。
•詳細は県ホームページをご確認ください。

▶問い合わせ 防災安全課交通担当(内線284)

